

調査研究
会派（研 修）結果報告書
要請・陳情活動

令和2年7月21日

会 派 名 令和会
代表者氏名 田坂 武文



場 所	広島市南区比治山本町16-27 広島市南区民文化センター
期 間	令和2年7月21日
経 費	7,370円 ✓
参加者氏名	田坂武文
目 的	議員として議会における質問力を身につける
内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・陳 情等)	自治体議会研究所主催の「議員の資質向上と政務活動費活用策」セミナーに参加した。 主な内容は、次のとおりです。 ・良い質問とは、①主張に一貫性がある②具体的目標が示されていること③目標との関係で執行部に数字やデータを尋ねることといった要素を備え、行政の改善につながる質問である。 ・特定の事業の執行状況や具体的問題点を指摘することによって、監査機能を果たすことができる。また、やりかたについて、改善提案を提示したり、取り上げられていない政策課題を提起することにより、政策提案機能を果たすことができる。 ・問題解決のためには、執行機関に「やります」と答えさせなければならないから、再質問、再々質問の議論で、執行部の答弁を質していく。 ・質問・質疑で引き出した問題点を議会全体として共有化し、解決に向けて政策研究会等で議論し、議会としての政策提案や政策提言に結びつけることが重要である。 ・執行部が「検討する」と答弁した事項について、その後の対応を追跡することが重要である。
効果・成果 等	一般質問について、基礎知識と具体例を学ぶことができた。 今後の議員活動（代表質問・一般質問）に生かしていきたい。

調査研究
会派（研修）結果報告書
要請・陳情活動

令和 3 年 4 月 5 日

会 派 名 令和会

代表者氏名 田坂 武文

場 所	NPO 法人ドットジェイピー
期 間	夏季 令和 2 年 8 月 1 日 ～ 令和 2 年 9 月 30 日 春季 令和 3 年 2 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日
経 費	132,000 円
参加者氏名	鈴木英士 牛尾容子
目 的	学生を対象とした議員インターンシッププログラムの提供。 社会の見聞を深め、参政の重要性を認識し、主体的に生きていくことの出来る人材を輩出することを目的。 「政治」は社会をあらゆる側面から支え、国家の仕組みを定めることである。 その「政治」を担う主体である「議員」の仕事を体験することは、様々な分野を広く見渡し、包括的にとらえることのできる貴重な機会となる
内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・ 陳情等)	NPO 法人ドットジェイピーは、議員事務所、NPO でのインターンシップや、政策コンテスト「未来国会」といった体験型プログラムを通じ、若者の投票率を上げることが目的に活動している団体である。 広島大学のドットジェイピーの学生スタッフからインターンシップの学生の受け入れ依頼を受け、その意図に意義を感じ、鈴木と牛尾が学生の受け入れを行った。 市区町村議会議員 33,000 円(税込) / 一期半年間分 夏季 学 生 鈴木英士担当 ■■■■■■ ■■■■■■ ■■■■■■ 議会見学 令和 2 年第 3 回定例会代表質問傍聴 認知症サポーター養成講座参加 夏季 学 生 牛尾容子担当 ■■■■■■ ■■■■■■ 議会見学 令和 2 年第 3 回定例会代表質問傍聴 認知症サポーター養成講座参加 広島県女性議員を 100 人に増やす会議 ぐるマルフェスタ 参加 春季 学 生 鈴木英士担当 ■■■■■■ ■■■■■■ 議会見学 令和 3 年第 1 回定例会一般質問傍聴 予算特別委員会傍聴 認知症サポーター養成講座参加

内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・ 陳情等)	春季 牛尾容子担当 学 生 [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] 活動内容 議会見学 令和3年第1回定例会代表質問傍聴 予算特別委員会傍聴 東広島市教育委員会 指導課講義 認知症サポーター養成講座参加
効果・成果 等	市の課題に対して、若い世代からの提言を得ることができた。 学生が市議会の仕組みを知り、委員会、代表質問では東広島市の課題について具体的に知ることができ、市政への興味を持つことができた。 ぐるマルフェスタに参加し、そこで流れる映像を学生自ら作成し、その後東広島市公式 YOUTUBE でも放映され、市に貢献できた。 また、教育委員会等に聞き取りに行き教育委員会の業務内容などを伺う機会があり「非常に良い経験となった」「東広島市の学校に勤務したい。」などと学生自ら話した。 2期とも、学生の目的を達することができ、担当議員も社会貢献ができた。

調査研究
会派（研修）結果報告書
要請・陳情活動

令和3年4月8日

会 派 名 令和会

代表者氏名 田坂 武文

場 所	ワークピア広島 広島市南区金屋町1-17
期 間	令和2年11月17日
経 費	32,510 円
参加者氏名	牛尾容子
目 的	財政の質問のポイント 議員がしておくべき財政の話 という研修参加し、基礎知識を学ぶため
内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・陳 情等)	一般社団法人地方議員研修会主催の「財政の質問のポイント」研修に参加し受講した。 1. 財政の基本的知識と用語の解説 2. 役所の予算編成から決算まで（当初予算、補正予算、決算） 3. 地方交付税制度の徹底解説 4. 臨時財政対策債のカラクリと議会答弁の真実 財政の基本的知識、用語の解説など、新人議員には非常に必要かつ有用な講義内容であり、ちょうど1年目の予算、決算を終えたところでそれまでの内容を再認識しながら学ぶことができた。 財務内容からどのように質問していくか、それに答える執行部からの答弁内容の答え方など詳しい講義であった。
効果・成果 等	定例会、予算、決算特別委員会などにこれらの学びをもとに理解し、調査質問していく知識を得た。資料も詳しいので今後とも利用していく。

調査研究
会派（研 修）結果報告書
要請・陳情活動

令和2年11月19日

会 派 名 令和会

代表者氏名 田坂 武文



場 所	広島市南区金屋町1-17 ワークピア広島
期 間	令和2年11月19日
経 費	17,370円
参加者氏名	田坂武文
目 的	公共施設のマネジメントについての知識を身につける
内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・ 陳情等)	地方議員研修会主催の「立地適正化計画と公共施設等総合管理計画」研修に参加した。 主な内容は、次のとおり。 1. 公共施設の統合・機能集約等の推進（総量の抑制と利用圏を拡げて再配置（連携・補完・集約化・複合化・転用） 2. インフラ施設等の耐震化と危険建物の除却 3. 長寿命化とトータルコストの縮減・平準化 4. 民間活力の活用 ・公共施設の複合化等には、公共施設適正管理推進事業債が活用できる。 ・危険建物の除却には、除却債が活用できる。 ・構造躯体（柱、梁、壁、基礎等）を再利用する長寿命化改修では、新築に比べ工事費を3割、改築に比べると4割コストダウンできる。 ・民間代替可能性（民間でできることは民間で）協働型公共サービス提供手法の導入を検討する。 ・一定規模以上の改築等については、PFIの検討を必須にする。 ・地区別の人口推移を把握する必要がある。 ・10年程度の長期財政計画における収支計画を把握する必要がある。
効果・成果 等	公共施設のマネジメントの基本的な考え方を学ぶことができた。 今後の議員活動（代表質問・一般質問）に生かしていきたい。

調査研究
会派（研 修）結果報告書
要請・陳情活動

令和3年1月29日

会 派 名 令和会
代表者氏名 田坂 武文



場 所	自宅（オンライン研修）
期 間	令和3年1月29日 ～令和3年1月29日
経 費	25,000円
参加者氏名	鈴木英士
目 的	公共施設マネジメントについて知見を得るため
内 容 （視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・陳 情等）	（株）地方議会総合研究所主催の「コロナ時代の攻める公共施設マネジメント」を受講した。 主な内容は、次のとおりである。 ・講師の寺澤先生が流山市役所出身という事もあり、現場に即したとても分かりやすく具体的な内容であった。 ・公共施設を管理するだけでなく、如何にしてコストを縮減するか。その手法として包括保守管理委託の手法などを学んだ。 ・公共施設のコストを抑えるだけでなく、一部を民間に貸し出すなど収入増加に向けた取り組みが今後とても重要になってくる。 ・むしろ民間が積極的に公の施設の活用を検討している事を知った。 ・PFI事例として、塗装業者と連携し、園児や教職員が保育園の外壁の塗装を行うといったものがあった。大きい事業でなく、出来る範囲でも少しずつ取り組む事が出来ると知った。 以上である。
効果・成果 等	公共施設のマネジメントについて、具体的事例を学ぶことができた。東広島市においても取り入れる必要がある具体策も多くあると思うので、今後の議員活動（代表質問・一般質問）に生かしていきたい。

調査研究
会派（研修）結果報告書
要請・陳情活動

令和3年2月2日

会 派 名 令和会
代表者氏名 田坂 武文



場 所	自宅（オンライン研修）
期 間	令和3年2月2日 ～令和3年2月2日
経 費	25,000円
参加者氏名	鈴木英士
目 的	市民協働のまちづくりについて知見を得るため
内 容 （視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・陳 情等）	（株）地方議会総合研究所主催の「専門家主導から住民主体へ～住民が自ら動き出すための専門職とのパートナーシップと場づくり～」を受講した。 主な内容は、次のとおりである。 ・市民活動を活性化させるには、市民活動を行うまでの導線のデザインが必要である。特に、最初から「活動しよう」と思っている市民の方は少ないので、それぞれが関心のあるテーマ（教育、防災など）で気軽に話が出来る場の設定が重要である。 ・それぞれの地域に合った市民協働の形があるため、先進地の事例がそのまま本市に当てはまるかは分からないが、文京ソーシャルイノベーションプラットフォームなど参考になる事例を多数学んだ。 ・市民団体等の活動においては、金銭的支援も重要であるが、人脈や空き家活用など社会資本を共有できる仕組みづくりもとても重要になってくること。 以上である。
効果・成果 等	市民協働のまちづくりについて、基礎知識と具体例を学ぶことができた。今後の議員活動（代表質問・一般質問）に生かしていきたい。

調査研究
会派（研修）結果報告書
要請・陳情活動

令和3年4月8日

会 派 名 令和会
代表者氏名 田坂 武文

場 所	社会保険労務士法人サトー 研修室 広島市中区中町 7-41 広島三栄ビル 8 階
期 間	令和3年3月12日
経 費	4,510円
参加者氏名	牛尾容子
目 的	虐待を防止するために企業と社会にできることを考える～広島県における児童・障害者・高齢者への虐待の実態を学ぶため
内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・陳 情等)	一般社団法人政経倶楽部連合会広島支部主催の「虐待を防止するために企業と社会にできることを考える～広島県における児童・障害者・高齢者への虐待の実態から～」という研修を受講した。 講師は社会福祉法人 大乘福祉会 幼保連携型認定 大乘こども園 理事長 障害福祉サービス事業所 Bee-Works 施設長、広島県障害者相談支援事業 連絡協議会 会長の森木聡人氏で、パワーポイント50P以上となる非常に詳しい内容であった。 内容は・虐待防止法制・虐待の種類・児童虐待・高齢者虐待・性的虐待・家族による虐待・支援者による虐待・コミュニケーションの在り方・援助者のストレスの軽減・パワハラの関係性・叱る側と叱られる側・包括的支援体制・虐待を防止するために企業と社会にできること であった。 私は作業療法士、認知症介護指導者として、虐待についての講義をする立場でもあった。コロナ禍で社会不安が増す現在、家族や支援者による虐待件数も増加傾向にある。当事者や議員が虐待の知識、経験を持ち、行政、企業、地域社会において、虐待防止について学んで行く必要性を強く感じた。
効果・成果 等	文教厚生委員会委員として今回の知識を今後の施策検討に生かしていき、自らも本市の実情についても調査研究していく。

調査研究
会派（研修）結果報告書
要請・陳情活動

令和3年3月9日

会 派 名 令和会
代表者氏名 田坂 武文



場 所	東広島市西条栄町8番29号 令和会控室
期 間	令和3年3月24日～令和3年3月31日
経 費	100,880円
参加者氏名	鈴木英士、牛尾容子、田坂武文
目 的	議員として活用できる財政の知識を身につける
内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・陳 情等)	地方議員研究会の講師の動画セミナー資料を購入し、会派内で勉強会を開催した。 内容は、つぎのとおり。 ・ 予算書・予算事項別明細書について ・ 事務事業と財源について ・ 自治体予算（歳入編・地方税）について ・ 自治体予算（歳入編・地方交付税）について ・ 自治体予算（歳出編）について ・ 自治体財政分析（性質別歳出）について ・ 財政の見える化（決算カード）について ・ 財政比較分析（財政状況資料集の活用）について ・ 役所を動かす質問の仕方
効果・成果 等	市の財政に関して、議員として必要な知識を学ぶことができた。 今後の議員活動（代表質問・一般質問）に生かしていきたい。